

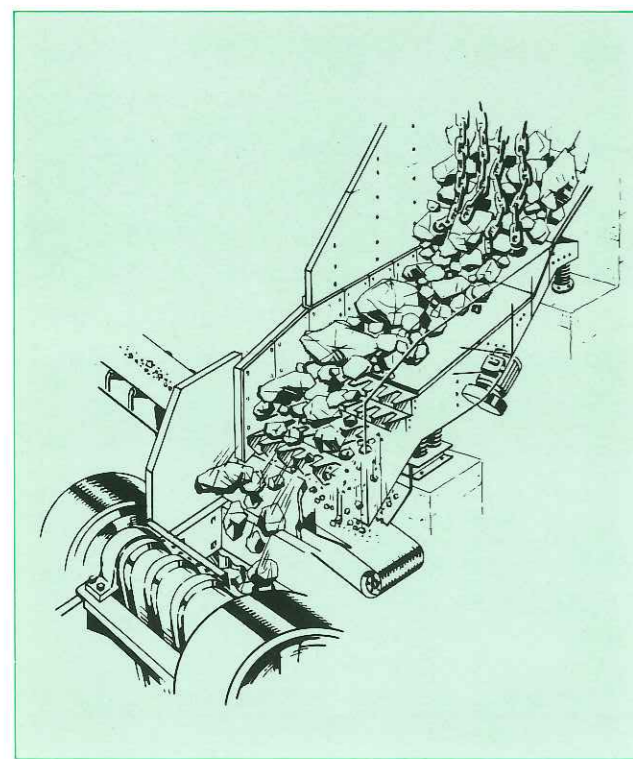
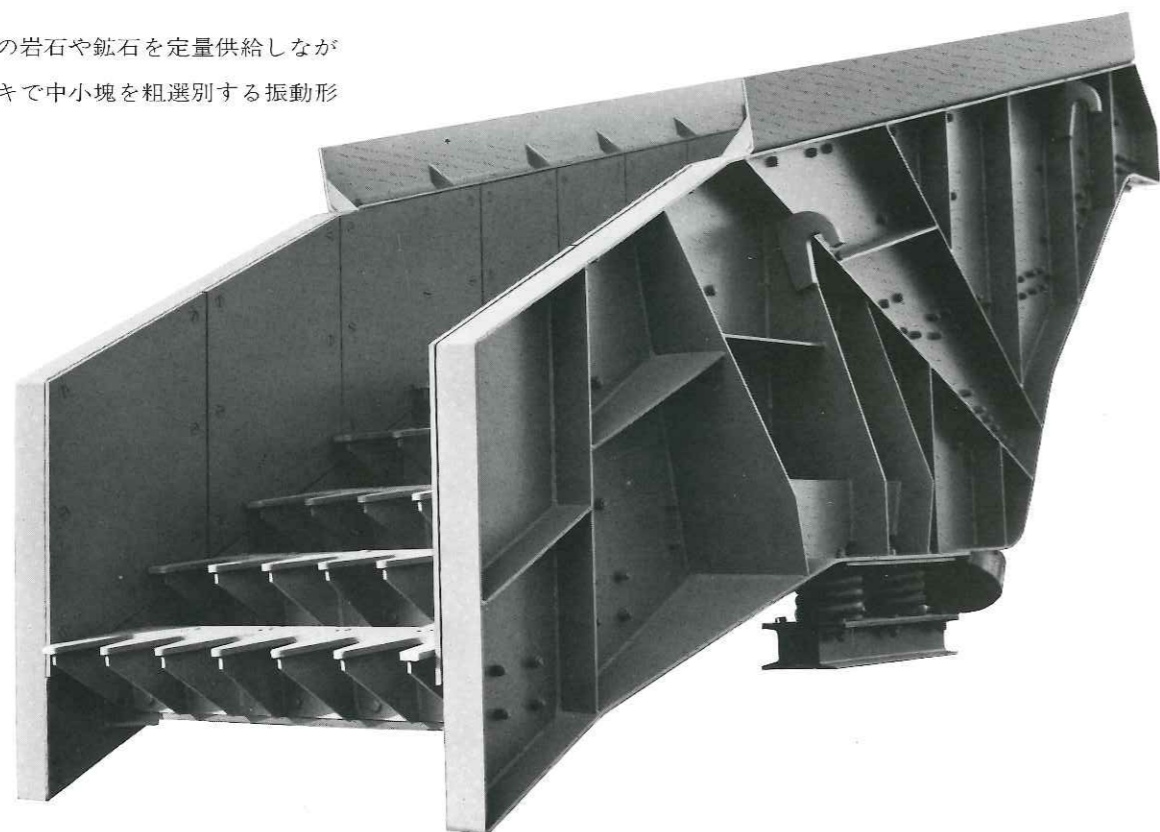


VF型・VFL型 振動フィーダ

大塊径岩石・鉱石の定量供給、粗選別用

——スロットリップデッキ方式のため目づまりをおこさず、
効率のよい粗選別を行ないます——

振動フィーダは、大塊径の岩石や鉱石を定量供給しながら、スロットリップデッキで中小塊を粗選別する振動形式のフィーダです。



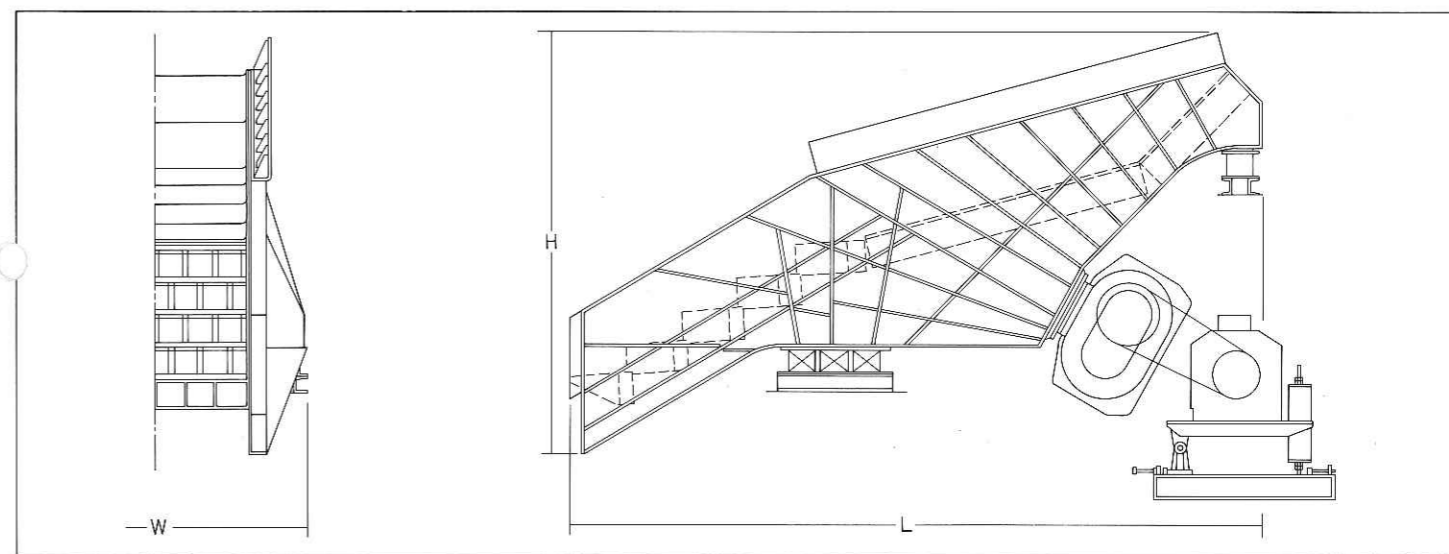
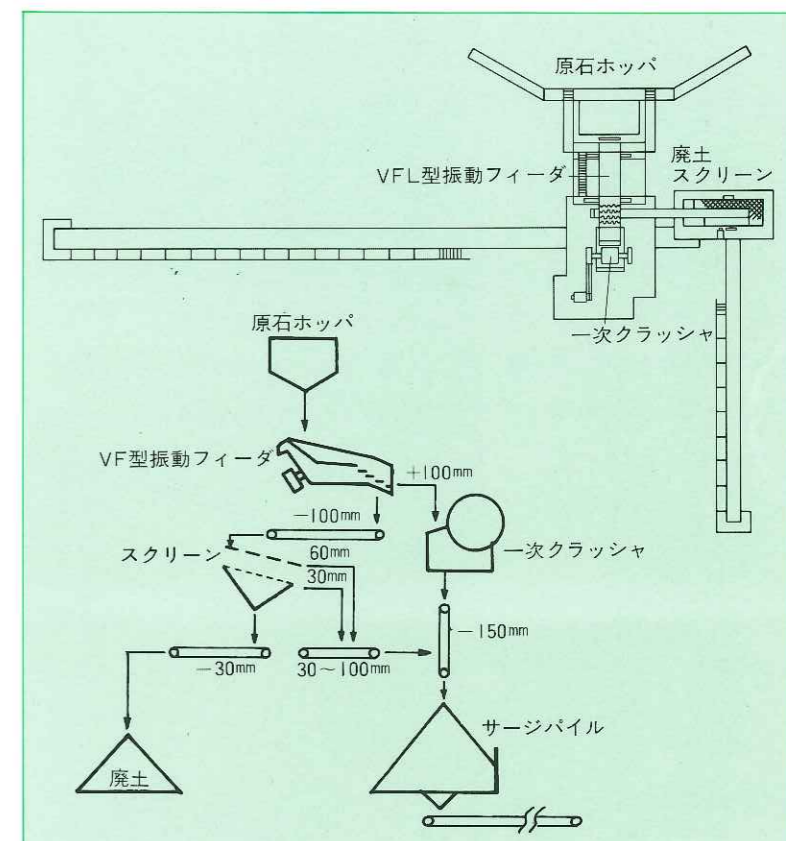
●機能と特長

- ①大塊径岩石、鉱石の定量供給ができる。
強力な振動モータ、又は発振機の送り出し作用で安定した連続供給ができます。振動モータ、可変速モータの操作で供給量を調整することもできます。
- ②目詰りがなく希望する粒度で粗選別できる。
粗選別は、スロットリップデッキ使用のため目づまりがなく、又、目開きを変えることによって希望する粒度で粗選別ができます。
- ③不要物が除去できる。
プラントの機能を著しく低下させる残土もスロットリップデッキの働きで、あらかじめ除去し、クラッシュなどの各装置の最大稼働を確保します。
- ④ライナ交換は簡単。
内張りライナ、スロットリップデッキなどは、簡単に取りはずし交換でき、耐久性を高めています。
- ⑤堅牢、取扱いも簡単。
力学的に計算された無理のない構造で、堅牢、取扱いも簡単です。

●VFL型振動フィーダ

VFL型振動フィーダは、振動モータに代えて可変速モータを使用した発振機を装着し、振巾、加振力をアップさせたいえ、本体はトラフ両側の角に丸みをつけ全体をより頑丈堅牢な構造にし、さらにスロットリップデッキの形状を上下一体形としている点に特長があります。これらの特長により

- ①トラフへの泥土の附着が防止されている
- ②扁平状原石の粗選別も適確に行なうことができ選別精度の向上が図られている。
- ③能力が一段と向上し、大量の原石処理、泥土の選別が可能となっております。



●仕様

型 式	トラフ寸法 (巾×長) mm	投入原石最大塊径 (厚×巾×長) mm	スロットリップ		能 力 t/h	モ ー タ				重 量 kg	外 形 寸 法 mm			通常組合わ されるジョー クラッシャ	
			目開き mm	段 数 段		振動モータ kW	振動数/min 50Hz 60Hz	最大加振力 kg	振巾 ※ mm		L	W	H		
V F-900	900×3,780	300×400× 600	60~150	6~4	100~200	1.8×2	1,500 1,800	9,000	2	3,800	3,890	1,360	2,100	30°~36°	
V F-1203	1,200×4,240	400×530× 800	60~150	7~5	150~300	3×2	1,000 1,200	11,000	4	4,700	4,420	1,920	2,610	36°~42°	
V F-1502	1,500×4,250	500×670×1,000	60~150	6~4	200~400	4.4×2	1,000 1,200	14,000	4	6,000	4,430	2,220	2,650	48°~54°	
V F-1801	1,800×5,620	600×800×1,200	60~150	6~4	250~500	7.5×2	1,000 1,200	20,000	4	9,000	5,800	2,520	3,250	60°	
VFL-900	900×3,700	300×400× 600	60~150	7~5	150~300	可 変 速 モ ー タ	11	600~900	13,000	7	4,200	3,920	1,620	2,460	30°~36°
VFL-1200	1,200×4,100	400×530× 800	60~150	7~5	200~400		15	600~900	16,000	7	5,400	4,320	1,920	2,560	36°~42°
VFL-1500	1,500×4,700	500×670×1,000	60~150	7~5	250~500		22	600~900	25,000	7	8,400	4,900	2,220	2,750	48°~54°
VFL-1800	1,800×5,150	600×800×1,200	60~150	7~5	300~600		30	600~900	32,000	7	11,000	5,340	2,520	2,900	60°

※無負荷時最大振巾